

## 平成19年度の自動車不具合情報の統計結果について

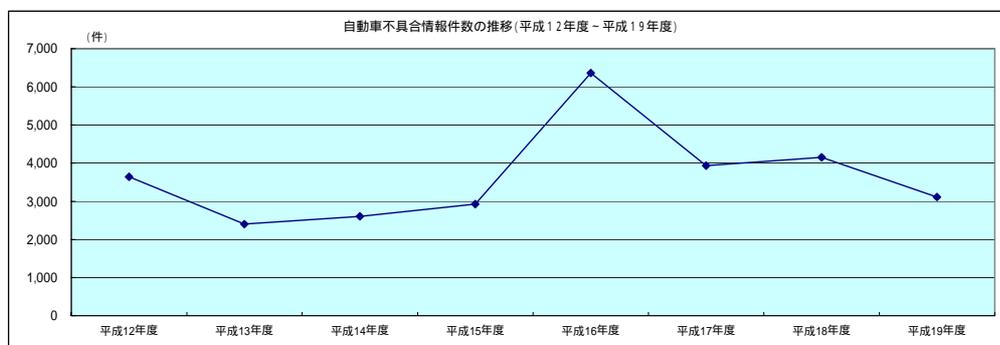
国土交通省では、「リコール検討会」(座長 畑村洋太郎 工学院大学グローバルエンジニアリング学部教授)での検討を踏まえ、自動車不具合情報ホットライン(<http://www.mlit.go.jp/RJ/>)に自動車ユーザー等から寄せられた市場での自動車の不具合情報について、統計結果を公表することとしました。

平成19年度に申告のあった自動車の不具合情報の統計結果は以下の通りです。

なお、自動車不具合情報は、設計・製造に起因するものに限られておらず、整備不良やユーザーの使用ミスなど他の要因に起因する可能性があるものも含まれます。また、不具合情報はあくまでユーザーの申告によるものであり、その内容の事実関係については、国土交通省として確認したものではありません。

1. 平成19年度に国土交通省の自動車不具合情報ホットラインに寄せられた不具合情報(以下、「自動車不具合情報」という。)の件数は、3,110件であり、平成12年の自動車不具合情報ホットライン設立以降、平成16年度を除き、ほぼ横ばいとなっている。

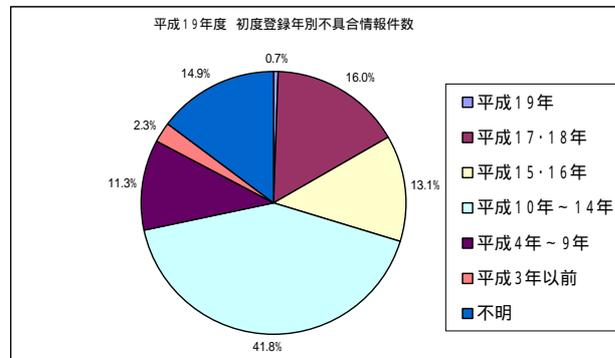
平成16年度は、三菱自動車工業の不正行為が明らかとなった年であり、当該メーカーの自動車についての情報が数多く寄せられたことから自動車不具合情報が急増したものである。



(件)

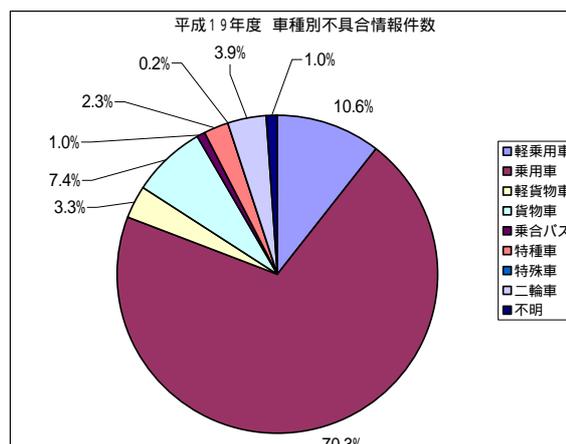
| 年度 | 平成12年度 | 平成13年度 | 平成14年度 | 平成15年度 | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 | 平成19年度 |
|----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 件数 | 3,642  | 2,403  | 2,604  | 2,925  | 6,361  | 3,934  | 4,150  | 3,110  |

2. 初度登録年別不具合情報件数は、初度登録年が平成10年から14年の自動車に不具合が発生したとの申告が1,319件と全体の約42%と最も多く、次いで、平成17年・18年505件、平成15年・16年413件の順となっている。



| 初度登録年別<br>年度別 | 平成19年 | 平成17・18年 | 平成15・16年 | 平成10年～14年 | 平成4年～9年 | 平成3年以前 | 不明  | 合計    |
|---------------|-------|----------|----------|-----------|---------|--------|-----|-------|
| 平成19年度        | 21    | 505      | 413      | 1,319     | 357     | 72     | 469 | 3,156 |

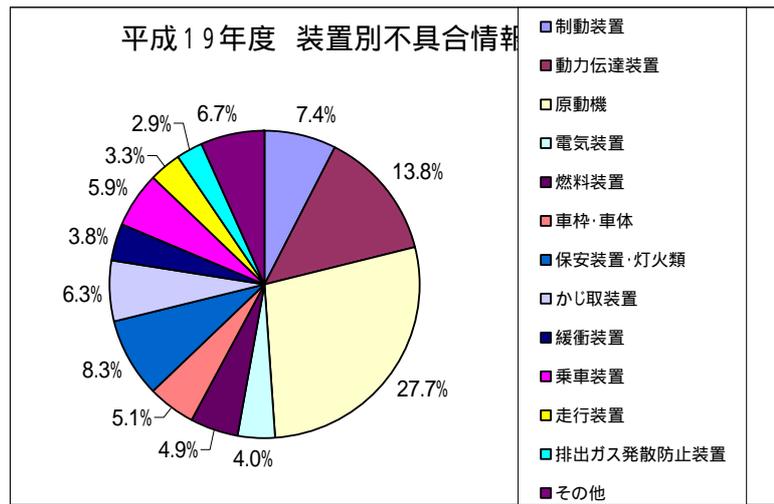
3. 車種別不具合情報件数は、乗用車の自動車不具合情報2,218件が全体の約70%と最も多く、次いで、軽乗用車334件、貨物車233件の順となっている。これは、自家用乗用車を所有する一般のユーザーから自動車不具合情報が登録される割合が高いこと、乗用車の保有車両数42,229千台が全体の約48%と自動車保有車両数と関連していると考えられる。



| 車種別<br>年度別 | 軽乗用車 | 乗用車   | 軽貨物車 | 貨物車 | 乗合バス | 特種車 | 特殊車 | 二輪車 | 不明 | 合計    |
|------------|------|-------|------|-----|------|-----|-----|-----|----|-------|
| 平成19年度     | 334  | 2,218 | 104  | 233 | 31   | 74  | 7   | 122 | 33 | 3,156 |

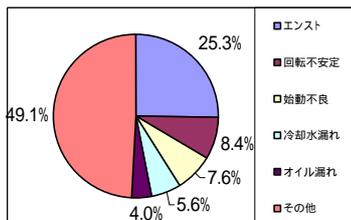
4. 装置別不具合情報件数は、原動機 873 件が全体の約 28%と最も多く、次いで、動力伝達装置 435 件、保安装置・灯火類 263 件、制動装置 235 件、かじ取装置 198 件、乗車装置 187 件、車枠・車体 160 件、燃料装置 154 件、電気装置 127 件、緩衝装置 120 件、走行装置 103 件、排出ガス発散防止装置 91 件の順となっている。

また、原動機の不具合事象は、エンスト 221 件が最も多く、動力伝達装置の不具合事象については、変速不良 125 件が最も多かった。



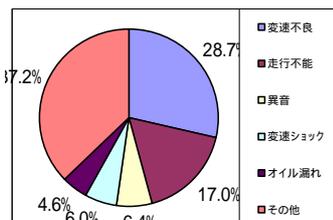
| 装置別<br>年度別 | 制動装置 | 動力伝達装置 | 原動機 | 電気装置 | 燃料装置 | 車枠・車体 | 保安装置・灯火類 | かじ取装置 | 緩衝装置 | 乗車装置 | 走行装置 | 排出ガス発散防止装置 | その他 | 合計   |
|------------|------|--------|-----|------|------|-------|----------|-------|------|------|------|------------|-----|------|
| 平成19年度     | 235  | 435    | 873 | 127  | 154  | 160   | 263      | 198   | 120  | 187  | 103  | 91         | 210 | 3156 |

### 1. 原動機



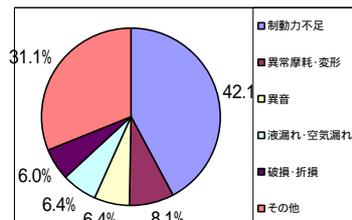
| 順位 | 不具合事象 | 件数  |
|----|-------|-----|
| 1  | エンスト  | 221 |
| 2  | 回転不安定 | 73  |
| 3  | 始動不良  | 66  |
| 4  | 冷却水漏れ | 49  |
| 5  | オイル漏れ | 35  |
|    | その他   | 429 |
|    | 合計    | 873 |

### 2. 動力伝達装置



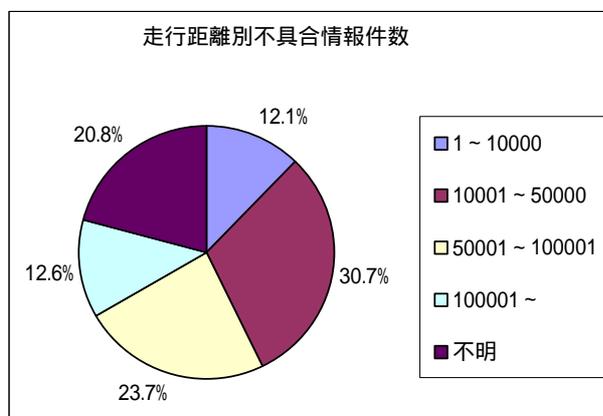
| 順位 | 不具合事象  | 件数  |
|----|--------|-----|
| 1  | 変速不良   | 125 |
| 2  | 走行不能   | 74  |
| 3  | 異音     | 28  |
| 4  | 変速ショック | 26  |
| 5  | オイル漏れ  | 20  |
|    | その他    | 162 |
|    | 合計     | 435 |

### 3. 制動装置



| 順位 | 不具合事象    | 件数  |
|----|----------|-----|
| 1  | 制動力不足    | 99  |
| 2  | 異常摩耗・変形  | 19  |
| 3  | 異音       | 15  |
| 3  | 液漏れ・空気漏れ | 15  |
| 5  | 破損・折損    | 14  |
|    | その他      | 73  |
|    | 合計       | 235 |

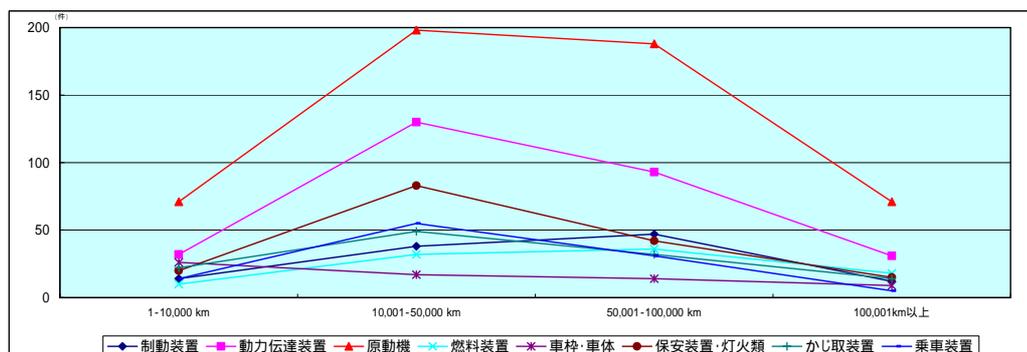
5. 走行距離別不具合情報件数は、走行距離が1万kmを超え5万キロ未満 969件が全体の約31%と最も多く、次いで、5万kmを超え10万km未満 749件、10万kmを超え 399件、1kmを超え1万km未満 383件の順となっている。



| 走行距離別  |       | (件)       |               |                |          |     |       |
|--------|-------|-----------|---------------|----------------|----------|-----|-------|
| 年度別    | 走行距離別 | 1 ~ 10000 | 10001 ~ 50000 | 50001 ~ 100001 | 100001 ~ | 不明  | 合計    |
| 平成19年度 |       | 383       | 969           | 749            | 399      | 656 | 3,156 |

6. 乗用車の走行距離・装置別不具合情報件数は、全ての走行距離別において、原動機の不具合が最も多く、次いで、動力伝達装置の不具合が多い。3番目に多い不具合は、走行距離1万km未満では車枠・車体 26件、1万kmを超え5万km未満では保安装置・灯火類 83件、5万kmを超え10万km未満では制動装置 47件及び10万km超では緩衝装置 27件であった。

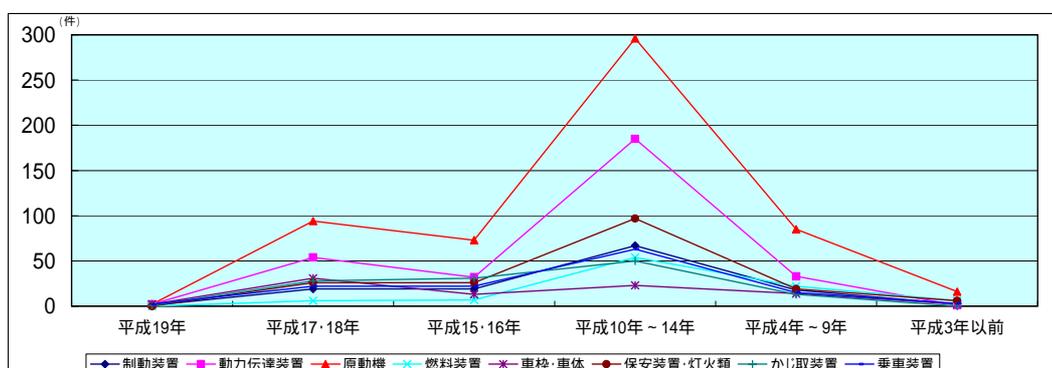
また、不具合の情報数が最も多かったのは、走行距離1万kmを超え5万km未満での原動機 198件であり、次いで、走行距離5万kmを超え10万km未満の原動機 188件、走行距離1万kmを超え5万km未満の動力伝達装置 130件の順となっている。



| 走行距離別<br>順位 | 1-10,000 km | 件数  | 10,001-50,000 km | 件数  | 50,001-100,000 km | 件数  | 100,001km以上 | 件数  |
|-------------|-------------|-----|------------------|-----|-------------------|-----|-------------|-----|
| 1           | 原動機         | 71  | 原動機              | 198 | 原動機               | 188 | 原動機         | 71  |
| 2           | 動力伝達装置      | 32  | 動力伝達装置           | 120 | 動力伝達装置            | 93  | 動力伝達装置      | 31  |
| 3           | 車枠・車体       | 26  | 保安装置・灯火類         | 83  | 制動装置              | 47  | 緩衝装置        | 27  |
| 4           | かじ取装置       | 22  | 乗車装置             | 55  | 保安装置・灯火類          | 42  | 燃料装置        | 18  |
| 5           | 保安装置・灯火類    | 20  | かじ取装置            | 49  | 燃料装置              | 36  | 保安装置・灯火類    | 15  |
|             | その他         | 82  | その他              | 244 | その他               | 180 | その他         | 66  |
|             | 合計          | 253 | 合計               | 749 | 合計                | 586 | 合計          | 228 |

7. 乗用車の初度登録年別・装置別不具合情報件数は、全ての初年度登録別において、原動機の不具合が最も多く、次いで、動力伝達装置の不具合が多い。3番目に多い不具合は、平成17・18年では車枠・車体31件、平成15・16年ではかじ取装置31件、平成10年から14年では保安装置・灯火類97件、平成4年から9年では燃料装置22件及び平成3年以前では燃料装置6件、保安装置・灯火類6件であった。

また、不具合の情報数が最も多かったのは、初度登録年が平成10年から平成14年の原動機296件であり、次いで、初度登録年が平成10年から平成14年の動力伝達装置185件、初度登録年が平成10年から平成14年の灯火装置97件の順となっている。

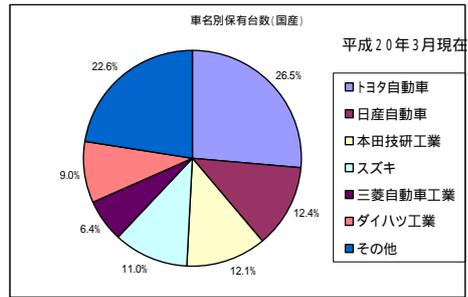
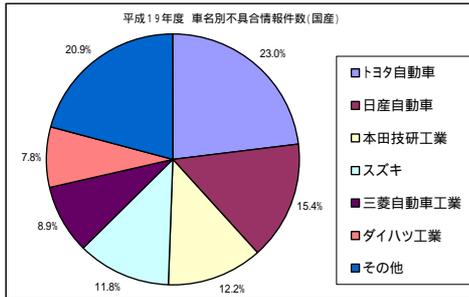


| 初年度登録年別<br>順位 | 平成19年  | 件数 | 平成17・18年 | 件数  | 平成15・16年 | 件数  | 平成10年～14年 | 件数   | 平成4年～9年  | 件数  | 平成3年以前   | 件数 |
|---------------|--------|----|----------|-----|----------|-----|-----------|------|----------|-----|----------|----|
| 1             | 原動機    | 2  | 原動機      | 94  | 原動機      | 73  | 原動機       | 296  | 原動機      | 85  | 原動機      | 16 |
| 2             | 動力伝達装置 | 2  | 動力伝達装置   | 54  | 動力伝達装置   | 32  | 動力伝達装置    | 185  | 動力伝達装置   | 33  | 燃料装置     | 6  |
| 3             | 車枠・車体  | 2  | 車枠・車体    | 31  | かじ取装置    | 31  | 保安装置・灯火類  | 97   | 燃料装置     | 22  | 保安装置・灯火類 | 6  |
| 4             | 乗車装置   | 2  | かじ取装置    | 28  | 保安装置・灯火類 | 26  | 制動装置      | 67   | 保安装置・灯火類 | 19  | 電気装置     | 3  |
| 5             | 制動装置   | 1  | 保安装置・灯火類 | 26  | 乗車装置     | 22  | 乗車装置      | 63   | 制動装置     | 18  | 乗車装置     | 3  |
|               | その他    | 2  | その他      | 108 | その他      | 95  | その他       | 315  | その他      | 97  | その他      | 12 |
|               | 合計     | 11 | 合計       | 341 | 合計       | 279 | 合計        | 1023 | 合計       | 274 | 合計       | 46 |

8. メーカー別不具合情報件数(国産車)は、トヨタ自動車518件が全体の約25%と最も多く、次いで、日産自動車347件、スズキ265件の順となっている。

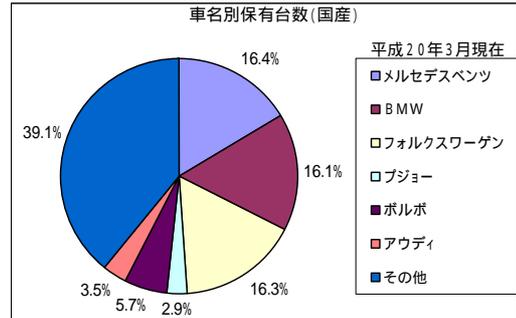
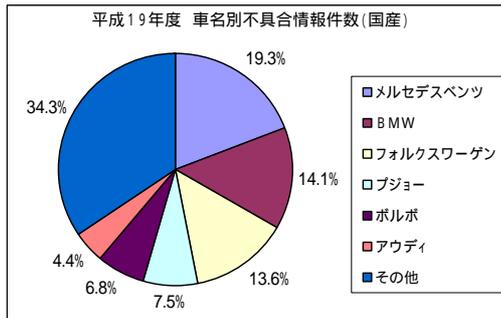
また、メーカー別不具合情報件数(輸入車)では、メルセデスベンツ174件が最も多く、次いで、BMW127件、フォルクスワーゲン123件の順となっている。

これは、自動車保有車両数と関連しているものと考えられる。



| 車名        | 件数    |
|-----------|-------|
| 1 トヨタ自動車  | 518   |
| 2 日産自動車   | 347   |
| 3 本田技研工業  | 275   |
| 4 スズキ     | 265   |
| 5 三菱自動車工業 | 201   |
| 6 ダイハツ工業  | 175   |
| その他       | 472   |
| 合計        | 2,253 |

| 車名        | 台数(千)  |
|-----------|--------|
| 1 トヨタ自動車  | 20,935 |
| 2 日産自動車   | 9,800  |
| 3 本田技研工業  | 9,551  |
| 4 スズキ     | 8,709  |
| 6 三菱自動車工業 | 5,056  |
| 5 ダイハツ工業  | 7,145  |
| その他       | 17,884 |
| 合計        | 79,080 |



| 車名          | 件数  |
|-------------|-----|
| 1 メルセデスベンツ  | 174 |
| 2 B M W     | 127 |
| 3 フォルクスワーゲン | 123 |
| 4 プジョー      | 68  |
| 5 ボルボ       | 61  |
| 6 アウディ      | 40  |
| その他         | 310 |
| 合計          | 903 |

| 車名          | 台数(千) |
|-------------|-------|
| 1 メルセデスベンツ  | 635   |
| 3 B M W     | 622   |
| 2 フォルクスワーゲン | 630   |
| 6 プジョー      | 111   |
| 4 ボルボ       | 221   |
| 5 アウディ      | 134   |
| その他         | 1,509 |
| 合計          | 3,862 |